



データボード⑨

- ① 長野県大町市青木～宮本
- ② 延長20km, 幅員1～2.5m
- ③ 案内標識
- ⑤ 一緒に歩こう塩の道まつり

大町市を南北に縦断する千国街道は、上杉謙信が武田信玄に塩を送った「塩の道」としても名高い。日本海と内陸部を結ぶ物資交流の道として開かれ、鉄道や国道の開通まで、その命脈は牛馬と人の背により支えられてきた。

近年、にわかにこの古道を歩く人々の数が増えてきており、毎年五月の連休には「一緒に歩こう塩の道まつり」が開催され、県内はもとより近県からの参加者も多く、盛況を呈している。

大町市では関係者の協力により、沿道の維持管理と整備、案内標識の設置、関係資料等の作成に力を注いでいる。